

Q4. AT 電源の ON/OFF 制御について教えてください。

A4. 弊社 AT 電源は PCS-250-H11 を除きリモートによる ON/OFF 制御 を行っております。そこで、弊社 AT 電源の ON/OFF (全出力 ON と停止) をコントロールするためには以下に示すとおり ON/OFF 端子を、スイッチを用いて制御する必要があります。

リモートによる ON/OFF

AT 電源では電源への AC 入力を元から入り切りすることにより全出力を ON/OFF するタイプと、AC は常に入力されているものの電源自体が持つ接点 (リモート ON/OFF 端子) の ON/OFF によって全出力を ON/OFF するタイプがあります。弊社 AT 電源は PCS-250-H11 を除き後者のリモート ON/OFF 端子の ON/OFF によって全出力をコントロールするタイプです。

右図は弊社 AT 電源の出力の一例です。P1, P2 はマザーボードに接続、P3 から P8 は FDD、HDD 等のペリフェラル用のコネクタです。(P10 は 12V のみ出力)

P9 は 5V S、ON/OFF、COM の端子で、ON/OFF 端子と COM 端子をショートすることにより電源の全出力を ON します。

AC 入力で常に全出力を ON にして良い場合は ON/OFF 端子と COM 端子をショートしておきます。全出力の ON/OFF をコントロールしたい場合は、スイッチ (PS5046) を P9 に接続します。

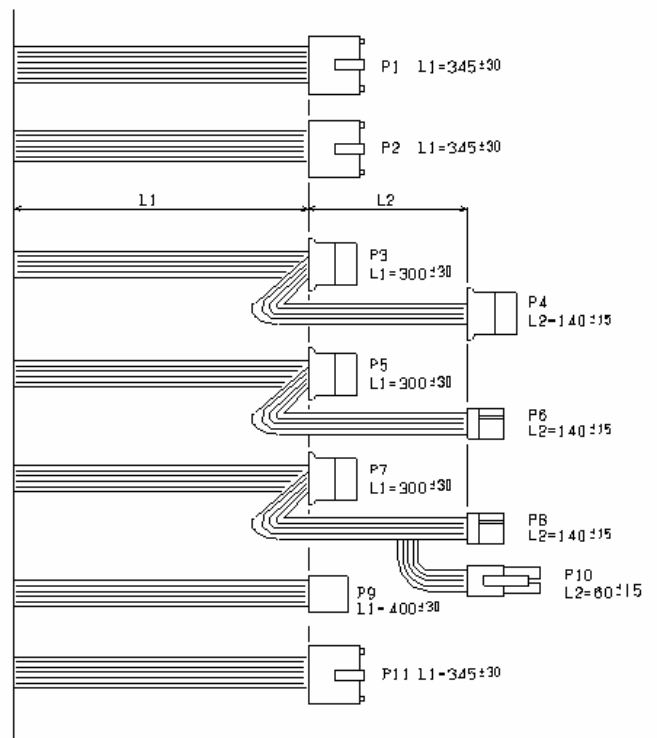


図 6.1 AT 電源出力

ON/OFF スイッチ PS5046 は右図の通りです。AT 電源の出力コネクタ P9 に接続します。これにより、本スイッチの ON/OFF で電源の全出力 ON/OFF のコントロールができます。

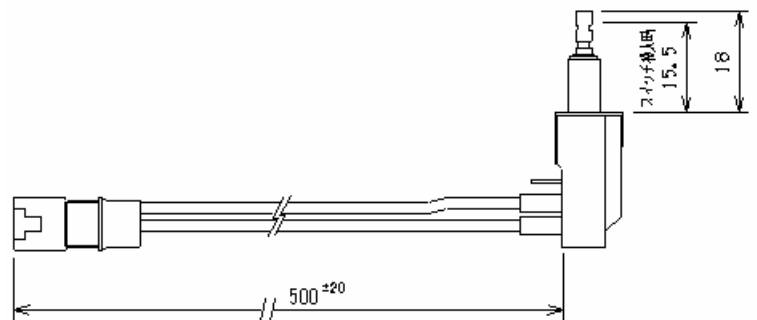


図 6.2 ON/OFF スイッチ